



DOJIN
R-18
成人向



こうして何度かしているけど
カヨコを満足させられている
とはとても思えなくて……



——他の男に
抱かれてほしい……？

……本気なの？



——わかった、いいよ

っ!?



十分に満足
たいら……

……

はあ……



……それだけ？

それと……その……

私……も……

その、私が言うのもなんだけど
カヨコはそれでもいい……の？

いいよ、私は先生が
満足するならそれで良いから

それに先生そういうのが
好きなんでしょ？

……部屋掃除は定期的に
したほうが良いよ

えっ!?

……

ただし

私も何度も
こういうこと
したくはない
から

先生が完全に
満足するまで
続けること

私のことを
気遣ったりして
やっぱり辞める
とかはなし

やるならちゃんと最後まで

それが条件

わかった？

……わかったよ
ありがとう

……本当にごめん



……私は別にどうでもいい

来たならやるよ

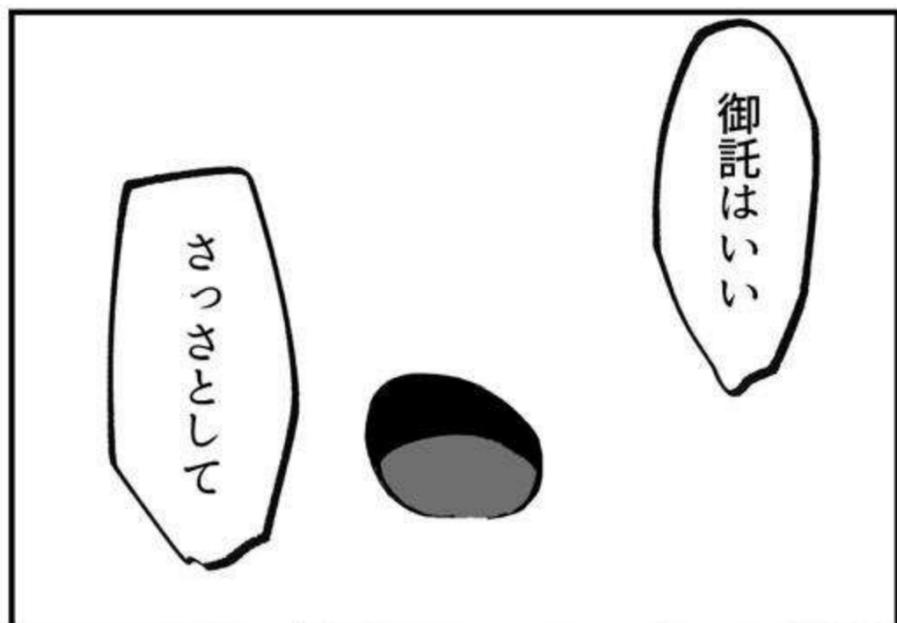
ふむ



——君が例の鬼方くんかな？

今日はよろしく頼むよ

彼氏の趣味に付き合わされて君も災難だねえ



御託はいい

さっさとして



愛想はないが顔は整っているじゃないか

それもそうだ



最低限楽しませてくれよ

……



とはいえ私も頼まれている身だ



頭が働かない

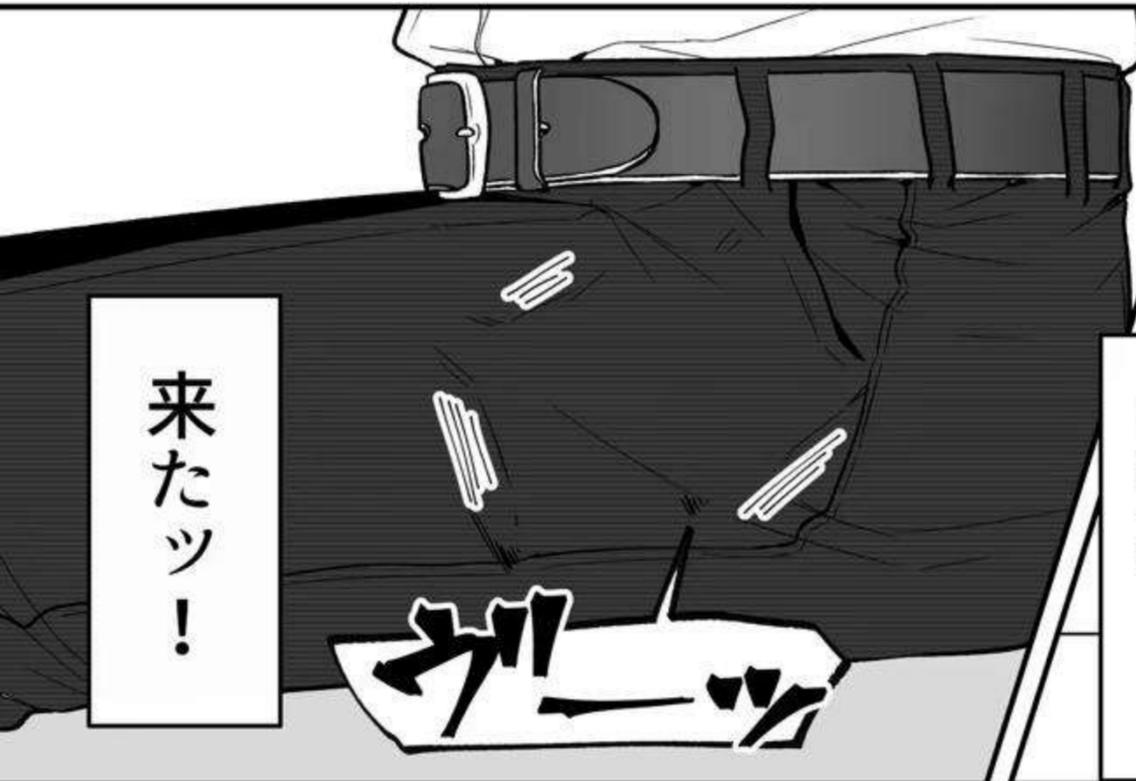
はっ はっ



いよいよ今日だ……

カク……

カク



来たッ!

何事もうわの空で
当番の生徒にも
迷惑をかけて
しまった



そう考えていた
私の目に入ったのは――

正直なところ
疑問ではあった

れじゃ

ってくる

くれぐれも気を付けて

こんなことをしている以上
私はこの性癖と
ケリをつけなければいけない

先生

今向かってるけど

とりあえず今回の写真
送っておくね

しかしそんな思いで
私は満足できるのか

想像を優に超える
衝撃的な写真だった

今までの思考などこの瞬間に
吹き飛んでしまっていた

自分が決して
見られなかった
カヨコ

後悔、罪悪感、妬み
を訴えるが如く

私のソレは
隆起した

そんな私に
追い打ちするように
写真が送られた

あとこれも

息が出来なかった

写真でもわかるほど
激しい動きだった

私のより一回りも
二回りも大きいモノが

カヨコの狭い穴を
こじ開けるように
突き刺さっている

大きさ、汗の量、
吹き出る汁……

そのどれもが初めて
目にするものだった

ゴロゴ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

セーッ

うっぐ……

ニヤッ

ニヤッ

私のモノも今までに見ないほど
大きくなっているのを感じる

ビクッ

カヨコっ

カヨコっ

カヨコっつ

先生

先生つてば

そんなに
良かったんだ？

……

—カヨコっ!?

先生そんなに
集中してたんだ

その……

カヨコはどうだった…?

…知りたい?

多分その写真
見ればわかる

「カヨコ」

先生とするより何倍も
気持ちよくて

……想像以上だった

途中何度も気絶
しそうになった



見える？
その白いの

別に中に出された
わけじゃないよ

全部私の
本気汁

徹底的に私が経験した
ことない快楽を教えられて

…もっと知りたい？

今でも身体が
燻ってる

ぎゅっ

とろ...

びん

びん

私が反抗的なのと
性感の未開発を理由に
私を調教するって言い出して



数時間ずっと性器を
弄られ続けたの

こり

こりゅ

フふ...

くち...



最後は身体が全然
言うこと聞かなくて



段々快楽が押し寄せできて
耐えるのに必死になってた



最初はくだらないと思って
我慢しようとしたけど...



アイツが少し指を動かす
だけで潮まで吹いちやった

もう身体のほうはほぼ
アイツに逆らえないかも

.....まだ続けたい?





どろろろろろ



いつもより濃い……♡

はーっ♡

はーっ♡

はーっ♡

ん——

カヨコとするたびに



それを上塗りするような写真
が送られてくるようになった



いつかカヨコは私の元から
離れてしまうのではないか――



そんな疑念さえ私を興奮させる
ことに私は自己嫌悪を覚える



なんとかか必死にカヨコを
繋ぎとめようとするも――

依然カヨコは写真のような
痴態を私には見せなかった

ある時、カヨコ
から連絡がきた

ここまでくるとプレイでは済まない
危険な目に遭うかもしれない

私は自分の欲に負け
一人の生徒をこんな事に
巻き込んでしまった

カヨコ……？

先生

実はアイツの命令で数か月ほど
付きっきりで調教されることになった

しばらくは先生に会えないと思う

連絡はするからそこは安心して

大丈夫、必ず帰るから

幸いカヨコから定期的に
連絡はくるが

詳細な内容は一切
知らされなかった



カヨコは無事なのか

それからは地獄のよう
に感じられた

深い自己嫌悪と
妄想、不安……
そして興奮が渦巻く

毎日カヨコが頭から離れず
脳内を埋め尽くしていた

トッ…

トッ…

トッ…



カヨコ！

久しぶり、先生

ごめんね、思った以上に
長引いちやって……

先生

ッ

本当によかった
無事で……

何か変な事とか
されなかった……？

カヨコがどうか
なるんじゃない
かって……

ちやんとご飯
食べれてる？

元気だった？

掃除サボって
ない？

ふふ、危険なこと
はなかったから
大丈夫だよ、安心して

でも……

私がどう
なったかは……

見た方が
早いと思う

知っ♡

ズギン

知っ♡

知っ♡

驚いた？

はーっ

先生ならこれでも
喜ぶだろうって
言われて……

はーっ

はーっ

幻滅しなければ
良いけど……

あーっ
ゆん。

はーっ

あーっ

アイツは本格的に
私を墮とそうと

まずは胸を
弄ってきた

何時間もただただ
胸だけを責めて

それ以外でも器具を使って
自分で胸を開発させて――

そんな日々を過ごす
ものだから

胸もどんどん
垂れ始めて……

その経過をアイツに
毎日報告したんだよ

たるん……

びゅ

びゅ

ぎゅ

ぎゅ

びゅ

ぎゅぽ

びゅ

びゅ

あ



ふる

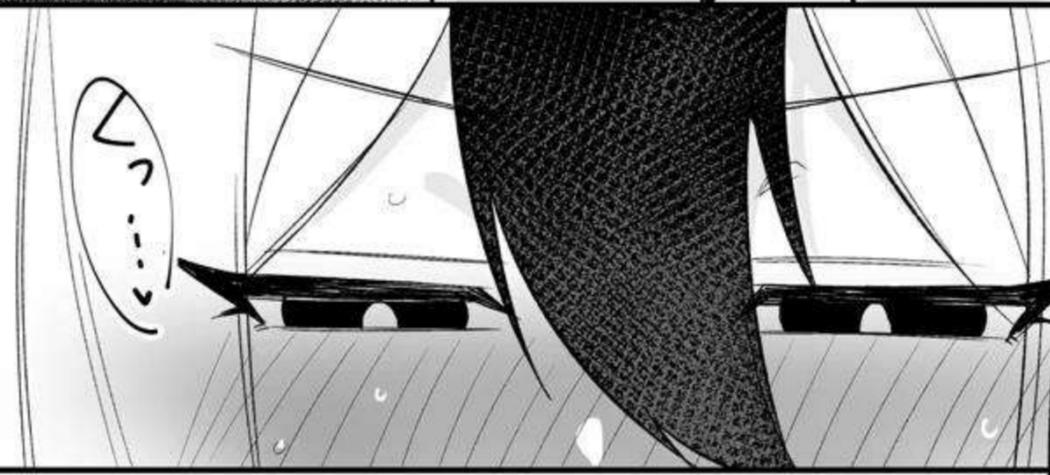
ふる

流石にこれは
恥ずかしかった



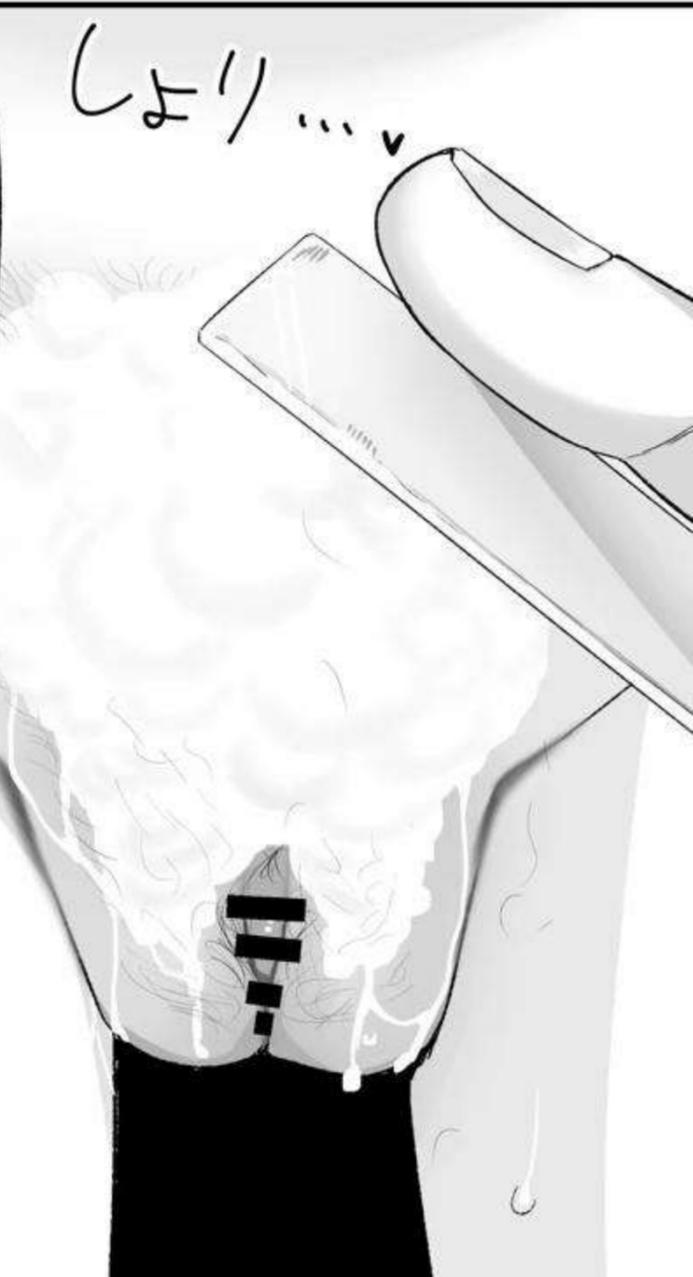
ふさ...♡

他にもムダ毛の処理も
禁止されて.....



くっ.....

生え揃うと今度は
それを剃りだして.....
変な形に
整えられて.....



しより...♡



はら

私はそれを黙って
耐えるしかなかった



おはっ

おきん



なにこれ

後は徹底的に感度を
開発されて……

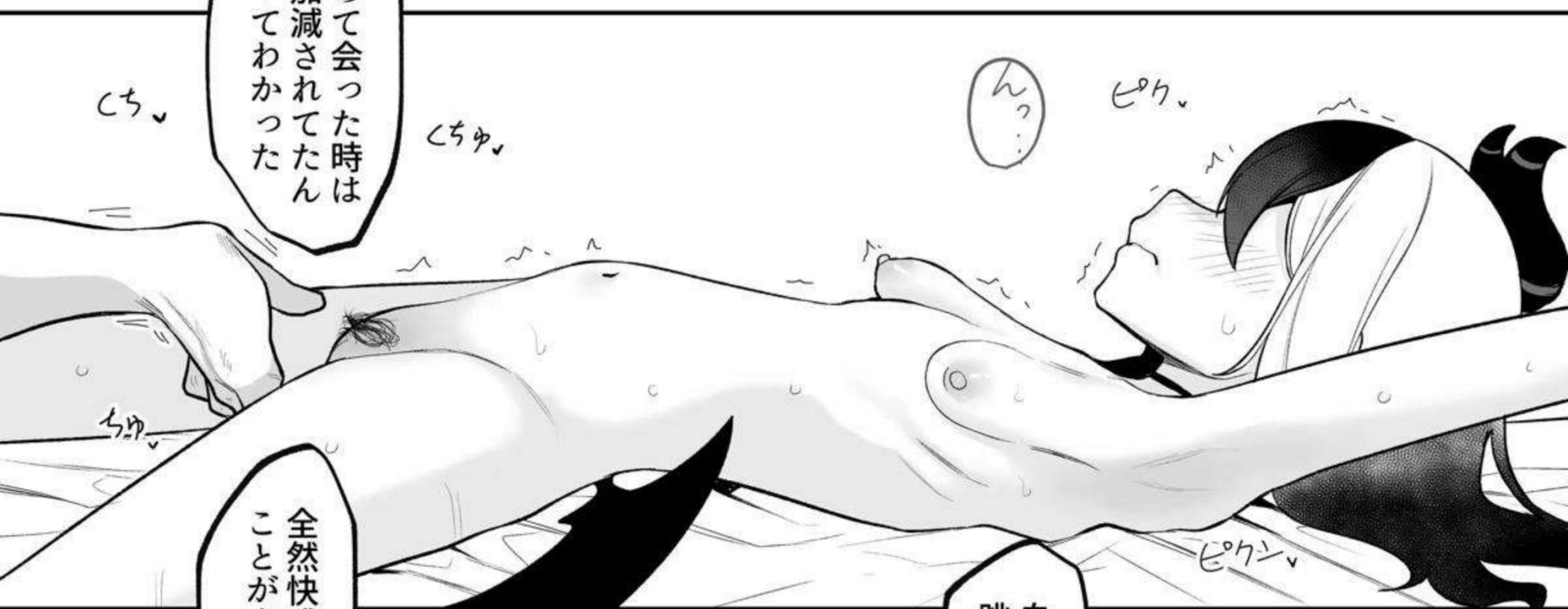
抵抗できないように
手足をベッドに固定して

ギンツ

おきん

おしん

ギンツ



初めて会った時は
手加減されてたん
だってわかった

ちゅ

ちゅ

ん

おきん

全然快感を逃がす
ことが出来なくて

ちゅ

自然と腰が
跳ねて……

おきん



ん

ん

ん



私がどんなに叫んでも許してくれないんだよ

最後は潮を吹く力もなくなって

それでも手を止めないからこわれたように身体が痙攣してる



こんな顔まで晒して

声だってこんなに汚いの出したことなかった

以降この声が癖になっちゃった

身体のどこからこんなに水分が出るんだろうってくらいいっぱいイカされた

アッ! ビュッ! アッ!



あゆ

びり

可愛い♡



は

私が仕込まれたこと
先生にもしてあげる

先生のチンポすっごい
ビクビクしてる…♡

れろ…

びり



ご主人様のチンポは
啜えるのも大変で

喉の奥深くまで容赦なく
突かれるから最初は
大変だったんだよ



ちり

こうやって

おっきな音を立てて
吸うんだよ

私もチンポ
しゃぶるだけで

あゆん…

濡れるように
されちゃった♡

と

ろ

あゆ

あゆ

カヨコつ駄目だ
もうっ……!!

ぢゅ

ぽん

いっぱい
出たね♡

ん♡

びゅくっ

出された精液は全部
飲み込んで……

うま

く

ええええ

思いつきりゲツプ
するように躡け
られちゃった……♡

ぱ♡

私も我慢できない

……変態♡

先生、これでも
興奮できるんだ

先生はそのまま
動かなくていいよ

EH
ん
びゅ



先生イクの我慢
してるでしょ♡

でも気にしなくて
良いんだよ♡

私がまだイケないから

女はただ男を気持ちよく
させるものなんだから♡

先生、キスしよ♡
キス♡ベロチュー♡

ご主人様は人間同士が
やるものだからって
してくれなかったの♡

私の事なんか全然
人として見てないの
ただの性処理のための
道具なんだって♡

先生はそんな酷い
ことしないよね♡



ねえ先生

私ね

一回もイけなかつた



ご主人様は
すごいんだよ

一回イカせるだけで
こつちが十回はイカされる
それなのに何度も何度も
たくさん射精されて……

回数も量も大きさも
全部が先生よりずっと
優秀な真のオス……



どうするの……？

わ……
私、はっ……



ねえ、先生
満足した？

私は満足できて
ないよ……♡



君自身もわかって
いるのだろうか？

そうは言うが
果たして元に
戻れるのか？



君の彼氏も
つくづく物好きだね
まあこちらとしては
どちらでも構わんが

……私は先生が
全てだから
私はあの人の望みに
付き合うだけ



ただ、先生は私が他の男に
墮とされるほど喜ぶみたい

だから、先生が
望むうちは――



……私は先生が望むなら
いつまでも付き合うし
いつでもアンタと縁を切る

当然

一生欲求不満を
抱えることに
なってもかね？

ふむ、まあ
良いだろう



ご主人様に
墮とされてあげる

精々飽きるまでは
私たちに付き合っ
てもらうから……♡

はっ

はっ

はっ

はっ

先生……♡

もっと私で脳内を
埋め尽くしてね

あとがき

寝取らせは初めて書きました。ブルアカで難しいのは先生以外明確な人間の男がないことなんですよ。寝取り役が人外だとちょっと趣旨ぶれるじゃないですか。

午卯ましお

『Shepard Tone』

発行日：2026/3/22 (せんせーのアーカイブ15)

サークル：そるていどっぐ。

著：午卯ましお twitter @mn0640_s

連絡先：umso0640@gmail.com

印刷：株式会社サングループ 様

※当同人誌の
・複写及び複製
・オークションやフリマ等への出品
・インターネット上への無断アップロード
を一切禁止致します。



そるていとぐ。

DOJIN
R-18
成人向